



加圧(圧送)式 ワンマンブリーダー

OM-180 (圧送のみ 1 ポンプ仕様)

OM-180V (廃油吸引機能付き 2 ポンプ仕様)

取扱説明書

この取扱説明書は、作業時すぐに確認できる場所に保管して下さい。

この度は、『ワンマンブリーダー：OM - 180 / OM - 180V』のお買上げ誠にありがとうございます。本機器は、国産4t車～大型車の、空油圧複合式ブレーキを主に対象とした、エア抜き・フルード交換作業用、電動トロコイド式ポンプ内蔵ブレーキフルード圧送機器です。

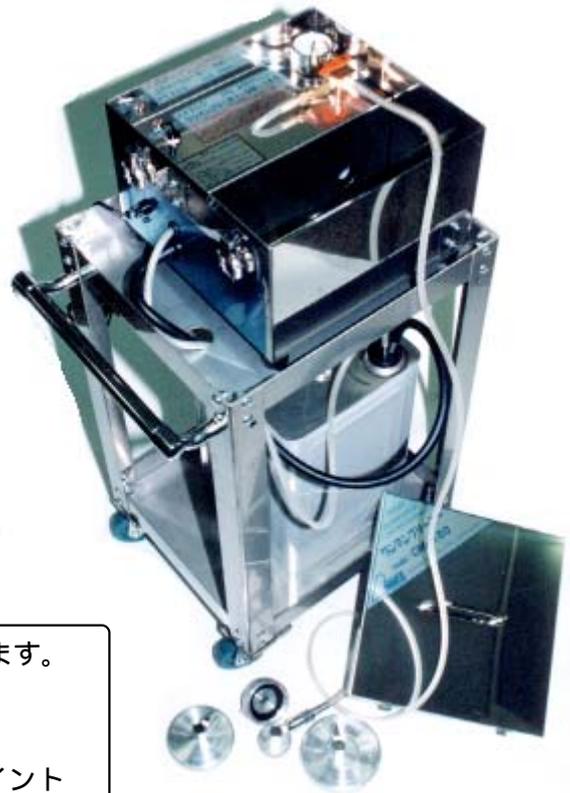
ブリーダータンク(廃油受け)およびブレーキフルードは別途ご用意下さい。

作業台(ワゴン車など)は別途ご用意下さい。

アタッチメントは、国産4メーカーの主要車種(4t車～大型車)を対象に設定しております。2t車、外国産車、特殊車両、およびクラッチのリザーバタンクには使用できません。

セット内容

- ・本体組み(ステンレスケース)
電動機一体型トロコイド式ポンプ(OM-180V は2機内蔵)
圧力計、パイロットランプ(OM-180V は2灯)、
圧力調整バルブ、フルードフィルター(OM-180V は3ヶ)、
新油吸引ホース / 1m、圧送ホース / 3m、
廃液吸引ホース / 3m(OM-180V のみ)、
廃油排出ホース / 1m(OM-180V のみ)
ACコード / 3m
- ・フルード缶キャップ
(一斗缶用 / 新油吸引パイプ、圧力解除パイプ付き)
- ・アタッチメント(ネジ式アルミキャップ)
ISUZU, HINO, FUSO, UD 用各 1ヶ / 4組み



OM - 180、ステンレスワゴン、
新油缶(一斗缶)セット例。

- | | |
|-------------|-----------------------|
| 型 式 | 下記のような別売品も用意いたしております。 |
| > OM-15A | 廃油受けタンクセット |
| > OM-180-WA | ステンレスワゴン |
| > OM-180-61 | クラッチリリース逆送ブリーダージョイント |
| > OM-35AT | 小型乗用車～2t車用アタッチメントセット |

製造元：**林精鋼株式会社** 埼玉県朝霞市栄町3-6-45

お問い合わせは、(株)ハスコ・サービス部 TEL 048-461-0101 FAX 048-461-1177

警 告

ご使用前に必ずお読みいただき、注意事項を遵守し、自動車整備に関する有資格者が正しく作業して下さい。間違った使用は、塗装面を傷めたり、感電・漏電などによる事故につながる恐れがあります。また、ブレーキシステムのトラブル原因となり危険です。

全般的な注意事項

作業する車両の整備要領書を用意し、メーカー指示の注意事項を遵守して作業して下さい。ブレーキフルードは、メーカー指示の注意事項を十分に確認の上ご使用下さい。あらかじめ、保護シートで車体をカバーし、目や口に入らないように作業者自身も防備して下さい。

空回しおよび15分以上の連続運転は禁止。モーター・ポンプが焼き付きます。また、ポンプからの異音、発煙などの際は、即電源を切り安全確認を行って下さい。

パイロットランプは、OM-180の場合、ACプラグを差し込んだ時点で点灯する電源灯1灯です。OM-180Vは、圧送ポンプ作動時に緑、廃液吸引ポンプ作動時に赤が点灯する作動灯2灯です。点灯状態に異常がないことを確認して下さい。また作業後は、必ずACプラグを抜いて保管して下さい。

ヒューズ(2A)が切れた時は、そのまま交換して使用しないで下さい。漏電またはモーターポンプにトラブルが発生している可能性があります。

リザーバタンクの損傷、接続ホースの劣化、他配管接続部に不備がない事を十分に確認の上、適正圧力(100 KPa ~ 150 KPa)で圧送して下さい。圧力調整バルブ全閉時(最大加圧)には、200 KPa程度の圧力を発生するように設定しておりますが、リザーバタンクの破裂、ホース抜けなどによるフルード飛散の原因になります。また、ポンプ(リリースバルブ)にトラブルが発生すると、約500 KPaまで加圧します。圧力調整バルブは、はじめから全閉では使用しないで下さい。

ブレーキフルードおよび本機器は、水分やほこりにより性能が劣化し、故障・事故の原因となります。作業前後には、リザーバタンク内および各部品を十分に清掃し、湿気や汚れ、高温となる場所を避けて、清潔な状態で作業・保管して下さい。

本機器は、火気厳禁および危険物取扱い場所では使用できません。また、本機器をむやみに分解または改造したり、指定用途以外には使用しないで下さい。

以上、トラブル発生時および不明な点は、当社サービス部までご相談下さい。

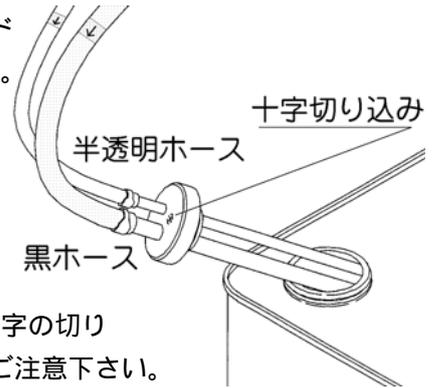
その他の注意事項

アタッチメントのゴムシートおよびOリング、接続キャップのパッキンなどのゴム部品、フルードフィルターは消耗品です。年に数回は、汚れや損傷などの点検を行って下さい。ゴム類の劣化や損傷はフルード漏れ、フィルターの目詰まりは、圧送および吸引不良によるポンプの焼き付き原因となります。耐久期間は、使用頻度・状況により異なります。お早めに、補修部品と交換して下さい。

品 名	加圧(圧送)式 ワンマンブリーダー大型車用	型 式	OM-180 / OM-180V
仕 様	モーター…AC100V(50 Hz / 60 Hz) / 40W(15分定格)		
	ポ ン プ…トロコイド式直駆動(モーター一体型)		
	設定吐出圧力	約200 KPa(0.2 MPa) / 最大能力	500 KPa(0.5 MPa)
	無負荷吐出量	約1.2リットル / min(50 Hz)	約1.4リットル / min(60 Hz)
	重量(アタッチメント含)	OM-180 約10 Kg / OM-180V	約13 Kg
	本体サイズ	320 mm × 305 mm × 245 mm(205 mm / 取っ手なし)	

使用上の注意・作業手順

- 1, 別売またはお手持ちのワゴン車などに、本機器とブレーキフルード 1.8L缶(一斗缶またはペール缶)を、安定するように設置して下さい。そして、吸引パイプ(外径 9)に、吸引ホース(黒太ホース)、圧力解除パイプ(外径 6)に、圧力戻しホース(半透明ホース)を差し込み、ホースバンドでクランプします。その後、フルード缶に差し込み、フルード缶キャップをしっかりと押し込み密閉して下さい。



<!>吸引パイプ先端が、缶底に届くよう深さを調節して下さい。

<!>フルード缶キャップには、フルード缶内の加負圧を逃がすため、十字の切り込みがあります。この部分に、ほこり汚れや水滴が付着しないようご注意ください。

<!>ケースのフタが邪魔な時は、開いた後横に引き抜けます。ただし、作業後は汚れ防止のため戻して下さい。

- 2, リザーバータンク内の、フィルター(U D)およびパッキン(ISUZU)などを外します。

- 3, 本体のスイッチOFFを確認後、ACプラグを差し込みます。

『OM-180Vの場合』 廃液排出ホースを、適当な空き容器に差し込みます。廃液吸引パイプを、リザーバータンクに差し込み、スイッチを左側(吸引)へONし、古いフルードを抜き取ります。

『OM-180の場合』 スポイトなどで、古いフルードを抜き取ります。

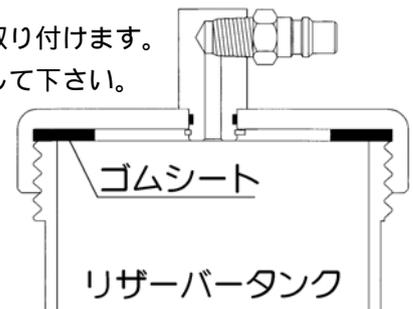
<!>エア抜き作業のみの時も、ロアーレベル程度までフルードを抜き取って下さい。本機器での作業後、油面が増加します。

- 4, ネジサイズの合うアタッチメントを選定し、リザーバータンクに取り付けます。

ゴムシートが当たった位置から、さらに1/3~1/2回転程増し締めをして下さい。

アタッチメント(4サイズセット)/品番

- ・ OM-180-H(Tr39XP3) 日野用
- ・ OM-180-I (M59XP4) いすゞ・ふそう(ディスク)用
- ・ OM-180-U (M90XP4) UD用
- ・ OM-180-FH(Tr108XP3.5) ふそう・日野新大型用



<!>リザーバータンクの上端フチ部分に、傷やゴミなどで凹凸があると、密閉できずフルード漏れを起します。清掃または補修してからご使用下さい。

- 5, 接続キャップを、「カチッ」と音がするところまで確実に差し込みます。

- 6, 『OM-180の場合』 圧力調整バルブを、「開く」側へ全開します。(レバー位置を右へ水平に)

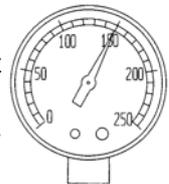
『OM-180Vの場合』 圧力調整バルブを、「減圧」側へ1回転程左へゆるめます。

- 7, スイッチを右側(圧送)へONし、配管各部およびアタッチメント取付部に、漏れがない事を確認して下さい。そして、圧力調整バルブの左側解除ホース内を流れるフルードから、エアが消えるまで数秒間待機します。

《OM-180》
圧力調整バルブは
コック式です。全
開位置でスイッチ
をONして下さい。



《OM-180V》
圧力調整バルブは
ニードル式です。
減圧してスイッチ
をONして下さい。



- 8, 『OM-180の場合』

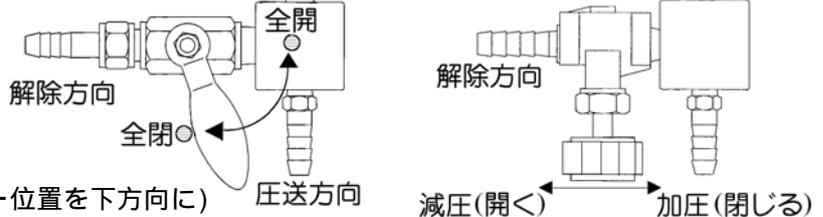
圧力調整バルブを、少しずつ

「閉じる」側へひねります。(レバー位置を下方向に)

『OM-180Vの場合』 圧力調整バルブを、少しずつ「加圧」側へ右回転します。

そして、圧力ゲージの指針が、100KPa~150KPa程度で安定するように調整して下さい。

<!>いつまでも圧力が上がらない時は、どこかで漏れが発生している可能性があります。再度、配管各部およびアタッチメント取付部の漏れを確認して下さい。



<1>圧力調整バルブを完全に閉じると、約200kPa

の圧力を発生するように設定されておりますが、タンクの損傷、ホースの劣化などにより、破裂、フルードの飛散原因となります。作業可能範囲内の、なるべく低圧でご使用下さい。9, 作業車両の整備要領書に従って、マスターシリンダーおよびホイールシリンダーからエア抜きを行って下さい。

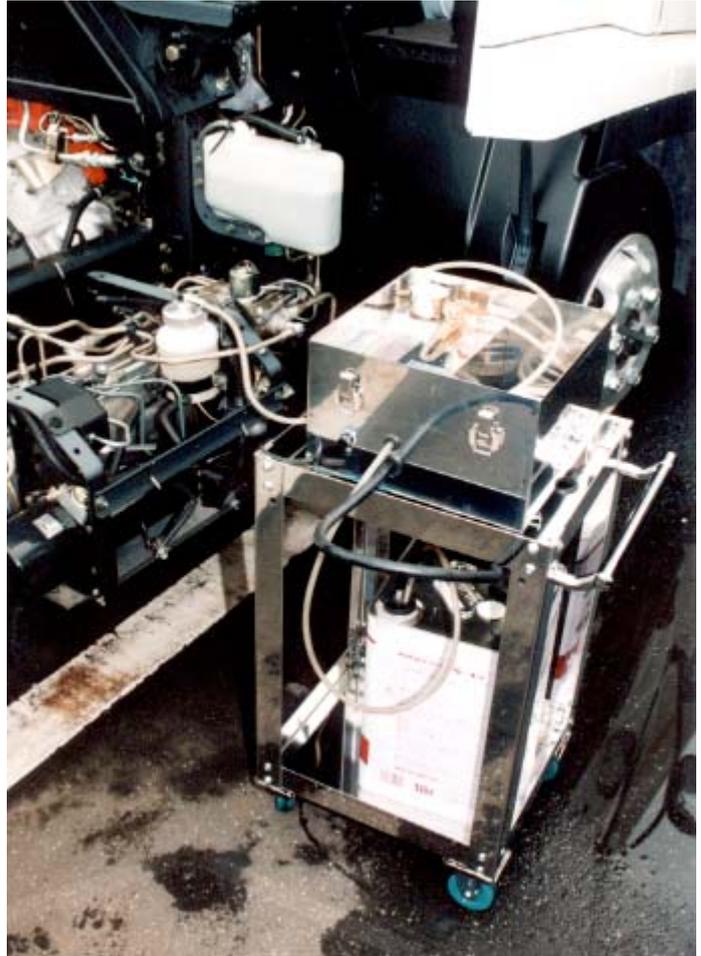
<2>15分以上の連続運転はしないで下さい。

<3>特殊なブレーキシステム搭載車は、必ず整備要領書の手順を確認の上、正しく作業を行って下さい。本機器の作業範囲は、リザーバータンクへの新油供給と、圧送によるペダリング操作の代用のみです。

10, 作業完了後、スイッチを切り、圧力調整バルブを少しずつ開き、リザーバータンク内の残圧を解除します。圧力ゲージの指針が「ゼロ」を確認後、アタッチメントおよび機器を取り外して下さい。

<4>圧力調整バルブを急激に開くと、フルード缶内へ一気に逆流し、気泡の発生、フルードの吹き出しなどを起こします。

<5>保管時は、必ずACプラグを抜いて、各部品を清掃して保管して下さい。



パーツリスト		必要数
品番	品名	180 / 180V
OM-180-01	電動機一体型ポンプ	1 / 2
-02	圧力調整バルブ(コック)	1 / 0
-02V	" (ニードル)	0 / 1
-03	ホース継ぎ手(8.5)	1 / 3
-04	" (11)	3 / 3
-05	圧力ゲージ	1 / 1
-11	トルスイッチ(ON-OFF)	1 / 0
-11V	" (ON-OFF-ON)	0 / 1
-12	スイッチ防水キャップ	1 / 1
-13	ハイロットランプ(RED)	1 / 1
-13V	" (GREEN)	0 / 1
-14	ヒューズホルダー(2ACヒューズ入)	1 / 1
-14A	ヒューズ(2A)	
-15	ACコード(3m)	1 / 1
-16A	接続配線A	0 / 1
-16B	接続配線B	0 / 1
-21	アダプター接続キャップ	1 / 1
-22	アダプター用共通プラグ	4 / 4
-23	ホース(8)/1m	4 / 9
-24	ホース(14)/1m	2 / 2
-25	ホースノット(8)	1 / 5
-25V	" (9)	0 / 1
-26	" (13.8)	6 / 6
-27	ホースノットスプリング	2 / 3
-28	ホース折れ防止スプリング	1 / 2
-29	フィルター大(14ホース用)	1 / 1
-30	フィルター小(8ホース用)	0 / 2
-31	フルード(一斗)缶キャップ	1 / 1

OM-180-32	ゴム足	4 / 4
-33	グロメット(8用)	1 / 2
-34	" (10用)	1 / 0
-35	" (16用)	1 / 0
-35V	" (30用)	0 / 1
-36	ステンレスス	1 / 0
-36V	"	0 / 1
-37	タンポール箱(スチロール入)	1 / 1
-38	グロメット(5用)	1 / 1
-51	取り出し口"1/8	2 / 5
-52	圧力ゲージ取付金具	1 / 1
-53	吸入バルブ(9)	1 / 1
-54	圧力解除バルブ(6)	1 / 2
-56A	アダプター共通回転台座	4 / 4
-56B	Oリング(S10/SBR)	4 / 4
-56C	ストップリング(12用)	4 / 4
-FHA	ふそう用アダプターキャップ	1 / 1
-FHC	ふそう用カップ(108)	1 / 1
-HA	日野用アダプターキャップ	1 / 1
-HB	日野用ゴムシート(39)	1 / 1
-IA	いすゞ用アダプターキャップ	1 / 1
-IB	いすゞ用ゴムシート(59)	1 / 1
-UA	UD用アダプターキャップ	1 / 1
-UB	UD用ゴムシート(90)	1 / 1
-81	ナビス組 M3-6	2 / 2
-82	キャップスクリュー組 M4-10	1 / 1
-83	" M5-10	6 / 1 0
-95V	取扱説明書	1 / 1
-96	刃用銘板シール	1 / 1
-97,98	各種シール	